



気付き、考え、高め合う「かがみっ子」～行動～

鏡小学校だより

HP <https://es.higo.ed.jp/kagami/>

第5号

R7.4.25

文責 桑原 理子



1・2年生の交通安全教室を実施しました

4月14日(月)に、1年生、2年生の交通安全教室を実施しました。八代市交通安全教育講習員の皆様、八代市役所市民活動政策課の皆様、交通安全指導員の皆様にご指導いただきました。1・2年生のみなさん、交通ルールを知り、しっかり守って、交通事故にあわないようになります。「命を守る」意識を高め、安全に生活してくださいね。上級生のみなさんは、1・2年生のお手本となるような「命を守る」道路の歩き方、横断歩道の渡り方を見せてください。道路の端を一列に並んで歩いていますか？横断歩道のあるところを渡っていますか？日常生活の中に潜む危険を予測し、しっかり考えながら、安全に登下校したり遊んだりしてほしいものです。「命を守る行動」について、ご家庭でも話題にしていただきますようお願いいたします。鏡小学校のみんなで「交通事故ゼロ」に向けて取り組んでいきましょう！交通安全教室実施にあたり、ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。



授業参観・学級懇談会・PTA総会 お世話になりました

4月25日(金)に、今年度最初の授業参観と学級懇談会、PTA総会を行いました。保護者の皆様、ご多用の中、たくさんのご参観、ご出席をいただきまして、ありがとうございました。PTA総会では、校長あいさつの中で、保護者の皆様に、次のようにお願いを申し上げました。旧及び新PTA会長様をはじめ、保護者の皆様、子供たちのよりよい成長のために、知恵を出し合い、力を合わせてがんばっていきましょう！

「保護者の皆様に一つだけお願いを申し上げます。それは、『学校とご家庭がつながり合いながら、同じ方向を向いて、子供たちを導いていきましょう』ということです。子供たちを真ん中に据え、ご家庭、学校、地域、行政が、つながり合い、同じ方向を向いて、最大限の教育効果を発揮しながら、子供たちの成長を支えていきましょう。学校は、集団での生活を学ぶところですから、大なり小なり、子供たちの思いどおりにいかないことが出てきます。それは、集団で生活すれば当然のことです。大事なのは、何事も起こらないようにすることではなく、思いどおりにいかない、お互いに気持ちがすれ違ってしまった、そういう場面に遭遇したときに、自分の気持ちをどう伝えていくのか、相手の気持ちとどう折り合いをつけていくのかという、歩み寄りながらよく解決する力、関係を修復しつながり合う力だと思っています。この力こそ、子供たちにとって、社会をしなやかに力強く生きていくために不可欠な力であると考えます。まずは、私たち大人が、つながり合う姿を子供たちに見せたいと思います。どうぞ、保護者の方同士、そしてご家庭と学校が、つながり合っていきましょう。お互いに気持ち伝え合いながらしっかりと話し合い、歩み寄り、よりよく解決する姿、つながり合う姿を、言葉や行動で子供たちに見せていきましょう。子供たちの手本として、「行動」を合い言葉に、がんばっていけたらと思っております。ご心配なことなどございましたら、担任、養護教諭、校長、教頭、なんでもご相談ください。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。」